

学びのデザインシート（授業前）

主体的・対話的で深い学びを実現する授業構想【国語】

1. 対象（実施を想定する学校・子供の実態の概要）

「C読むこと」において

○文章の構成や展開、表現の効果について根拠をもって説明すること。

◆説明文のよさを構成や展開、表現の効果の視点から説明すること。

2. 単元（題材）名

「全校生徒の心をつかもう！～表現の効果と論理の展開の視点から提案原稿を分析する～」(全6時間)

教材：橋本淳司『一〇〇年後の水を守る』 奥山英登『動物園でできること』（『現代の国語2』三省堂）

3. 単元（題材）で育成を目指す資質・能力

知識及び技能	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報の関係について理解することができる。 (2) ア
思考力, 判断力, 表現力等	観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えることができる。「C読むこと(1)エ」
学びに向かう力, 人間性等	言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする。

4. 本時の目標

省略

5. 授業展開【本時・**単元**(題材)】 ※本時または単元(題材) いずれかに○を付けてください。

解決したい課題や問い

生徒大会で本部役員や専門委員長が全校生徒の心をつかむ提案ができるようにアドバイスを送ろう。

考えるための材料A	考えるための材料B	考えるための材料C	考えるための材料D
『一〇〇年後の水を守る』 『動物園でできること』	生徒会長、専門委員長の原稿案 原稿を作成するために書いたメモ	スタディサプリ『モアイは語る』 ※生徒は既読。	教師が作成した原稿の修正案
想定される活動	想定される活動	想定される活動	想定される活動
選んだ説明文をもう一方の説明文と比較しながらよさをPRする活動。	メモを読みながら、より委員長の思いが伝わる構成や表現を提案する活動。	工夫を見つけられない生徒が他の文章の解説動画を見て、共通する工夫がないか考える活動。 『モアイは語る』と比較することで選んだ説明文と比較し、特徴を見つける活動。	教師の修正案を見て、説明文のどんな工夫を使っているか考える活動。 ここで生徒が考える視点を明確にする。

対話と思考（対話を通じた協働的な問題解決のプロセス）

対話の方法（グループ形態、時間設定、留意事項など）

- ① 同じ説明文を選んだ人で集まって、自分が見つけた良さをPRする活動。
小集団（4、5人）、20分、根拠、理由づけを意識して話し合うこと。
- ② 選んだ説明文の良さをPRする活動。
学習班（4、5人）、15分、必要であればスライドなどを使用してもよい。
- ③ 同じ委員会を担当するメンバーで、委員長に提案する原稿案をまとめる活動。
小集団（4、5人）、20分、互いの考えの違いを明確にし、合意形成に向けて話し合う。

対話や思考のプロセス

- ①
 - ・『一〇〇年後の水を守る』では、「行きすぎた」「広大な」「膨大な」のように強調する表現が多く、読者を引きつける効果があると思う。
 - ・確かに。「巨大な」や「確実に」などもなくても伝わるけれど、あると強調できる言葉だね。
- ②
 - ・『動物園でできること』は序論が長く、じっくりと語られているよ。だから、ここで読者を引きつけることができているね。
 - ・でも、序論が長いから読者は退屈してしまうのでは？『一〇〇年後の水を守る』は二段落で序論を終えているからこちらの方が端的でいいのではないかな。
 - ・『動物園でできること』は序論でみんなが知っている動物園の裏側も含めて話しているから、序論が長くても読者が飽きることはきっとないよ。
- ③
 - ・給食専門委員長は残量をゼロにしたいという思いがあるから、それを強調して伝えるのはどうかな。
 - ・強調するためには『動物園でできること』みたいに序論を引きつけながらじっくりと語る事ができるんじゃないかな。
 - ・でも、序論が長いだけだと飽きられるから、内容に気をつけた方がいいよ。
 - ・食糧危機とかどう？食料が食べられず困っている子どもの現状を聞いたら、みんな本気で聞くかもしれないね。

学習の成果（予想される子供のあらわれ）

- ・給食専門委員長は残量をゼロにしたいという思いが強い。全校生徒が「残量を減らさない！」と思うためには、序論を『動物園でできること』のように長くした方がいい。そして、序論では世界の食糧危機などを題材にして切実さを伝えた方がいい。
- ・福祉専門委員長は、もっとウクライナ募金に協力してほしいと考えているが、ウクライナの人々の被害をもっと強調して伝えた方がいいのではないかな。『一〇〇年後の水を守る』で使われた「膨大」という言葉のように「重大」「甚大」といった強調する表現を使うことも大切だと思いました。